

秩序愛の功罪【理事長コラム】

ドイツの精神医学学者テレンバッハは、うつ病になりやすい人の性格の一つに、メランコリー親和型という概念を提唱している。

その心の基本姿勢は、秩序愛と呼ぶ、周囲の些細なことまできちんとしないといないと気が済まないという性格である。

このような性格傾向が強い人は、いつもきちんとしていることが好きであるし、だいたい日常生活もきっちりしているので、ある意味、周囲からは信頼されるし、それなりに仕事もやれる人である。

しかし何かのきっかけできっちりとやれなくなると、イライラしたり、うつになったりし易い。

医療や介護の現場ではやらねばならないことが多い、きっちりとやりたいと皆が思っている。秩序を重んじることは重要である。一方、きっちりやれない時に人は本当に精神的に大きなストレスを感じる。

秩序は必要だが、現場では無秩序・非秩序ことが多い。これらを心が受け入れることは大変難しいことであるが、個人個人が努力することが大切である。



理事長 田中 誠



職員旅行でメロン狩りに行きました

6月に、職員旅行第1班が伊良湖へメロン狩りツアーに出かけました。旬のメロンをお腹一杯食べ、その後はハウスに入って、お土産においしそうな物を探しました。

昼食は、伊良湖ビューホテルのランチバイキング。

ここでもお腹一杯ごちそうを食べて、身も心も満足して帰ってきました。

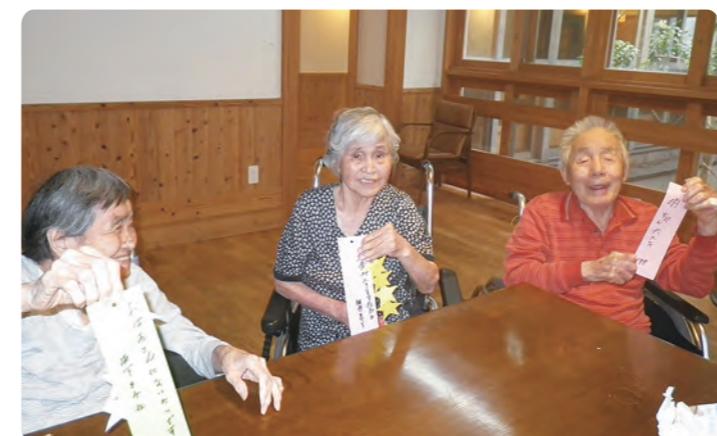


避難訓練を実施しました

仮想想定の火災と大規模地震に備えて避難訓練を実施し、防災意識の高揚・ご利用者の安全確保や、法人作成の大規模災害対策マニュアルを基にした、大規模地震発生前後の職員の連携動作等の再認識ができました。

あい寿の丘 ほっかほか
ふれあいホットニュース

短冊に願いを込めて



7月7日の七夕様に備えて短冊に願い事を書きました。

ご利用者、職員がそれぞれの願い事を書いておりました。

皆さん、願い事は様々です。

あるご利用者は「スイカが食べたい！」という強い思いを職員に聞こえるように、口に出して書かれておりました。

皆さんの願いが叶うと良いですね。



社会福祉法人 南知多

〒470-3411 愛知県知多郡南知多町大字豊丘字中平井14番1
TEL 0569-65-2965 / FAX 0569-65-2967 <http://www.aiju.or.jp>



あじさいが満開になりました

6月に入ると、ひだまりの中庭のあじさいが満開を迎えるました。

4月の桜以上に、あじさいが笑顔溢れる元気と癒しを与えてくれます。

あじさいを鑑賞しながら「綺麗だね」「お部屋に飾りたいね」などと賞賛の声が聴かれ日光浴をしながら、しばしあじさい鑑賞を楽しみました。



暑い日には冷たいあんみつ

そよかぜデイサービスでは暑い日が続いたので、おやつにあんみつを味わいました。

冷たいあんみつは一段とおいしく感じられたようで、ご利用者の皆さんは「冷たくて甘くてとてもおいしいね」と満面の笑みを浮かべておりました。



-----バンドの演奏を楽しみました-----



柳さん率いるバンドが来てくれました。楽器に合わせて歌声が響きました。ご利用者の年代が良く聞いていた懐メロや歌謡曲と一緒に口ずさんだり手拍子をしたりと楽しいひと時でした。アンコール曲ではみんなで大合唱。また来て頂きたいですね。

あい寿の丘で梅ジュース作り

今年も梅ジュース作りを始めました。毎年行っているので皆さん手慣れたもの。

笑顔で「今年もおいしく出来ると良いね」と話しながら、職員と一緒に瓶に梅を詰めました。

瓶で漬け込んだら一ヶ月間、毎日瓶を揺すって完成です。美味しい梅ジュースが出来るように毎日瓶を揺するのが楽しみです。



ちょっと珍しい網野のばら寿司

昼食で、網野のばら寿司を食べて頂きました。京丹後地方（京都府）でお祝いごとに作られていたばら寿司のことを言うそうです。

寿司飯に甘辛く煮た鯖を混ぜ、上に錦糸卵やかまぼこ・グリンピースを彩り良く盛り付けします。馴染みの無い料理ですが、食材はシンプルで馴染みがあるため、皆さんは喜んで召し上がられていきました。



冷やしじんざいを味わいました

ケアハウスの6月のおやつは、冷やしじんざいにしました。

温かいじんざいも良いですが、暑い日には冷やしたじんざいもあっさりと美味しいだけですね。

白玉だんごを入れて、ボリュームアップさせました。



-----南知多町デイサービスで缶詰みゲーム-----



2グループに分かれ、缶を一つ一つ積み上げていきます。職員が手を添えているのは軌道修正で、手を離しても崩れないように積み上げます。

一番高く積み上げたチームの数はなんと15缶。職員の背より高く積まれました。